

プラセンタエキス製品供給のパイオニア 女性活躍推進の他、人財開発に注力

昭和48年創業の医薬品製造メーカー。現社長を含めたプラセンタ研究チームが昭和46年に発足して以降、日本にプラセンタエキスの利用を広めたパイオニアとして研究開発と製品供給を続けている企業。主力業務はプラセンタエキスを利用した医薬品、健康食品、化粧品の製造および原料供給の他、紅蔘を使用した医薬品の販売、乳酸菌LJ88を使用した健康食品の製造、さらに健康食品、化粧品のOEM受託も行っている。

- 所在地 東京都千代田区岩本町3-7-16
- 電話/FAX 03-3866-2828/03-3866-7978
- URL <https://www.snowden.co.jp/>
- 代表者 代表取締役会長・社長 明壁 義蔵

- 設立 1973年
- 資本金 7,380万円
- 従業員数 120人



需要獲得

自社国内製造による高品質なプラセンタを供給

同社長年の研究により確立されたプラセンタ抽出技術を有しており、ウイルスクリアランスや酵素活性化する低温抽出、各医薬・健康食品・化粧品別の低温殺菌、酵素抽出等を同社東京工場で実施することが可能であり、品質と安全性に高い評価を受けている。同社プラセンタエキスには他社商品に比べアミノ酸・活性ペプチドが多く含まれている研究結果もある。

自社商品だけでなく、原料メーカーとしても定評があり、国内トップクラスの地位を有する。



プラセンタエキス含有の医薬品

プラセンタ商品の着実な市場拡大

プラセンタエキスの国内供給にとどまらず、海外輸出に長年の取組実績あり。プラセンタエキスは動物の胎盤から抽出する原料であることから国ごとに異なる考え方にも対応し、アジアを中心に海外への展開を着実に進めている。市場ニーズを踏まえプラセンタエキスだけでなく、乳酸菌LJ88等についても臨床データやエビデンスを活用し提案型営業を実施している。

熊谷工場は国内でも珍しい、同一工場での医薬と健康食品のGMP(製造管理と品質管理の基準)認証を取得しており、対外的な信用度が高い。



熊谷工場外観

女性活躍推進の他、人財開発に注力

医薬品や化粧品、健康食品を製造しているため、全社的にも女性が多く活躍する職場となっている。熊谷工場についても、とりわけ品質管理部門においては女性が中心となって同社の根幹である品質に関する業務を行っている。また医薬品の取扱いがある中では経営者が薬剤師免許を取得している以外にも、工場へ薬剤師を配置し、また登録販売者試験についても社内でも積極的な受験が奨励され、合格者は社内報でインタビューを掲載する等、人財開発に力を入れている。



工場勤務する女性研究員

ものづくり